

令和7年度 独立行政法人福祉医療機構 契約監視委員会 議事概要

○ 日時等 令和7年6月24日（火）（14：55～16：35）

於：機構9F特別会議室

○ 出席者 委員： 中村 洋 委員（慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授）
原木 詩人 委員（弁護士）
近藤 浩明 委員（公認会計士）
砂田 晃一 委員（当機構監事）
片桐 春美 委員（当機構監事）

【審議事項】

- 1 契約点検結果【新たな競争性のない随意契約】（令和6年4月～令和7年3月）
- 2 契約点検結果【2か年連続一者応札・一者応募】（令和6年4月～令和7年3月）
- 3 （1）令和6年度調達等合理化計画にかかる取り組み状況
（2）令和7年度調達等合理化計画(案)

【審議結果】

上記の審議事項について審議のうえ、了承された。

【主な意見・質問及び回答】

＜審議事項1＞ 「新たな競争性のない随意契約」について

（主な意見等）

- ・ 新規業者の参入が期待できる業務とそうでない業務を一括して調達している場合にあっては、調達を業務ごとに分割することにより新規業者の参入を高め、競争性のある契約方式への移行に努めるという視点を持つことが必要と考える。
- ・ 国の要請に基づくシステムの整備中に、政策に応じて機能追加の必要性が生じ、競争性のない随意契約となる事案が見受けられることから、政策動向を慎重に見極めつつ、担当部局と緊密に連携を図るべきである。

（回答）

いただいたご意見を踏まえつつ、今後の調達に係る手続きを着実に進めることとしたい。

＜審議事項2＞ 「2か年連続一者応札・一者応募」について

（主な意見等）

一者応札・一者応募となった原因の検証及び分析を行ったうえで、入札参加資格要件、発注条件や仕様書の見直しを行うなどにより、入札参加者の増加に努めることが重要であると考えます。

（回答）

いただいたご意見を踏まえ、見直しが必要と認められる事項については適切に対応して参りたい。

＜審議事項3＞ 「令和6年度調達等合理化計画にかかる取り組み状況」と「令和7年度調達等合理化計画（案）」について

（主な意見等）

機構内に設置している調達等合理化推進委員会における点検・検証の有効性を高め、競争性のある契約への移行を促進することが求められる。

（回答）

いただいたご意見を踏まえ、令和7年度調達等合理化計画に調達等合理化推進委員会における取組を追記したうえで、適切に対応して参りたい。

以上